

令和5年度（2023年度）

東京医療保健大学大学院
医療保健学研究科 修士課程

学生募集要項

目 次

| | |
|-----------------------|---|
| 1. 入学者受け入れの方針 | 1 |
| 2. 教育課程編成・実施の方針 | 1 |
| 3. 学位授与の方針 | 2 |
| 4. 募集人員 | 3 |
| 5. 出願資格 | 3 |
| 6. 入学試験出願資格審査 | 4 |
| 7. 出願期間・試験日 | 4 |
| 8. 出願方法 | 4 |
| 9. 入学検定料 | 4 |
| 10. 出願書類 | 5 |
| 11. 受験票 | 5 |
| 12. 試験会場 | 5 |
| 13. 選考方法 | 6 |
| 14. 合格発表・入学手続 | 6 |
| 15. 学生納入金 | 6 |
| 16. 奨学金制度ほか | 7 |
| 17. 入学辞退する場合の取り扱い | 7 |
| 18. 個人情報の取り扱い | 7 |
| 19. 入学式 | 7 |
| 20. 問合せ先 | 7 |
| 21. 開講予定科目 | 8 |
| (1) 講義の実施方法について | 9 |
| (2) 教育研究領域・研究テーマの問合せ先 | 9 |

1. 入学者受け入れの方針

科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動を通じて、各領域において医療保健分野における学際性と専門性を追求し、さらにマネジメント能力の兼備、医療保健現場における実践の質の向上を図ることとし、学際的・国際的な視点から医療保健学を教授し臨床現場における実践能力及び研究・教育・管理能力を持つ高度専門職業人を育成するため、入学者には次の資質が求められます。

1. 看護マネジメント学領域、看護実践開発学領域、感染制御学領域、周手術医療安全学領域、滅菌供給管理学領域、医療栄養学領域、医療保健情報学領域

各領域における知識と技術を有し、臨床現場でのさらなる実践能力、専門的知識を体系的に学ぶ意欲を有すること。

2. 助産学領域

原則として臨床経験5年以上の助産師を対象とし、確実な助産実践能力、患者教育及び学生・同僚スタッフへの教育・指導力等の向上に意欲を有すること。

2. 教育課程編成・実施の方針

1. 科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動を通じて、学際的・国際的視点から医療保健学を伝授し、臨床現場における卓越した実践能力及び研究・教育・管理能力を有する高度専門職業人を育成するための教育課程を編成し、実施します。

2. 医療保健に関する知識を含め応用力・実践力・マネジメント力豊かな人材を育成するため、8つの領域(看護マネジメント学、看護実践開発学、助産学、感染制御学、周手術医療安全学、滅菌供給管理学、医療栄養学、医療保健情報学)に共通した総合領域必修科目及び選択科目を開設します。

3. 医療の実践現場で役立つ研究課題を追求するとともに、現場の抱える関連諸問題解決に寄与するため各領域の専門分野に応じた必修科目、選択科目及び研究演習を開設します。各領域における方針は次のとおりです。

(1) 看護マネジメント学領域

看護マネジメントに関する理論的知識、論理的思考力を高め、多職種連携、地域包括ケアを考慮した組織運営、経営を学ぶことができるカリキュラムを編成します。

(2) 看護実践開発学領域

看護の実践に関する理論的知識、論理的思考力を高め、多様な看護の実践可能性に視野を広げて、発信力向上を図ることができるカリキュラムを編成します。

(3) 助産学領域

助産学に関する高度専門的知識として臨床判断解析学、国際保健学等や倫理観、根拠に基づいた研究活動の展開ができるカリキュラムを編成します。

(4) 感染制御学領域

感染制御学研究の基盤となる知識を修得するため、講義、実験演習、論文輪講等のカリキュラムを編成します。

(5) 周手術医療安全学領域

周手術医療安全学研究の基盤となる知識を修得するため、講義、実験演習、論文輪講等のカリキュラムを編成します。

(6) 滅菌供給管理学領域

滅菌供給管理学研究の基盤となる知識を修得するため、講義、実験演習、論文輪講等のカリキュラムを編成します。

(7) 医療栄養学領域

医療・保健分野において社会のニーズに応えられる栄養スペシャリストの養成を主眼とし、専門的かつ高度な知識を体系的に学び、論理的思考力を高めて、さらなる実践能力を修得できるよう、カリキュラムを編成します。

(8) 医療保健情報学領域

医療保健ビッグデータの活用に必要な医療保健、ICT、データマネージメントに係る知識の修得および当該分野での研究能力獲得のため、カリキュラムを編成します。

3. 学位授与の方針

1. 医療保健学研究科修士課程の修了要件を満たすとともに、第2項以下の各領域に掲げる能力を有する高度専門職業人であると認められる者を修了とし、修士の学位を授与します。
2. 各領域における学位授与の方針は次のとおりです。

看護マネジメント学領域

第1項の要件を満たすとともに、より良い看護の継続的な提供を目指し、現状および近い将来予測される課題を見出し、適切な研究方法を用いて看護マネジメントに取り組む態度、論理的思考力、創造力を有すると認められる者に修士（看護マネジメント学）の学位を授与します。

看護実践開発学領域

第1項の要件を満たすとともに、複雑な医療ケアの場における課題を見出し、適切な研究方法を用いて看護実践の質改善に貢献しようとする態度、論理的思考力、創造力を有すると認められる者に修士（看護実践開発学）の学位を授与します。

助産学領域

第1項の要件を満たすとともに、助産領域におけるEBM（根拠に基づく医療）に基づいた高度な実践力と研究力、チーム医療での協働と折衝力、貢献力を有すると認められる者に修士（助産学）の学位を授与します。

感染制御学領域

第1項の要件を満たすとともに、現場の感染制御学の課題を見出し、客観的かつ論理的に解決できる能力を有すると認められる者に修士（感染制御学）の学位を授与します。

周手術医療安全学領域

第1項の要件を満たすとともに、周手術の現場の医療安全に関する課題を見出し、客観的かつ論理的に解決できる能力を有すると認められる者に修士（周手術医療安全学）の学位を授与します。

滅菌供給管理学領域

第1項の要件を満たすとともに、現場の滅菌供給管理の課題を見出し、客観的かつ論理的に解決できる能力を有すると認められる者に修士（滅菌供給管理学）の学位を授与します。

医療栄養学領域

第1項の要件を満たすとともに、臨床現場における卓越した栄養サポート能力及び研究・教育・管理能力を有すると認められる者に修士（医療栄養学）の学位を授与します。

医療保健情報学領域

第1項の要件を満たすとともに、医療保健ビッグデータを活用し有益な情報を当該分野に発信できる実践能力及び研究能力を有すると認められる者に修士（医療保健情報学）の学位を授与します。

4. 募集人員

| 研究科 | 専攻 | 領域 | 募集人員 |
|----------|---------|-----------|-----------|
| 医療保健学研究科 | 医療保健学専攻 | 看護マネジメント学 | 合計 25人 |
| | | 看護実践開発学 | |
| | | 助産学 | |
| | | 感染制御学 | |
| | | 周手術医療安全学 | |
| | | 滅菌供給管理学 | |
| | | 医療栄養学 | |
| | | 医療保健情報学 | |

(注1) 出願に際しては、志望する教育研究領域の担当教員に個別相談にて研究テーマ等についてご相談のうえ、出願してください。(9ページ「(2)教育研究領域・研究テーマの問合せ先」参照)

(注2) 令和5年度は周手術医療安全学領域の募集はいたしません。

5. 出願資格

出願することのできる者は、次の各号のいずれかの条件を満たし、令和5年3月末現在で、医療・保健施設、教育研究機関、官公庁、企業等の現場において実務経験のある社会人とする。

- (1) 大学(学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ)を卒業した者。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規程により、大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者または令和5年3月末日までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設にあって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
- (8) 本大学院において、個別の入学試験出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年4月1日現在で満22歳以上の者。

6. 入学試験出願資格審査

出願資格の(8)により出願を希望する者は事前に出願資格審査を行うので、以下の出願資格審査申請期日までに申請書類を4ページの8.出願方法に記載の送付先(東京医療保健大学大学院入試事務室)に郵送してください。

■秋季入試：令和4年8月9日(火)必着

■春季入試：令和5年1月5日(木)必着

| | 提出書類 | 摘要 |
|---|---------------------|---|
| 1 | 入学試験出願資格審査申請書 | 本学所定用紙(写真貼付) |
| 2 | 成績証明書(*1) | 出身学校長が作成し、厳封したもの |
| 3 | 卒業証明書または卒業見込証明書(*2) | 出身学校長が作成したもの |
| 4 | 業績調書(*3) | 研究業績がある方のみ提出してください (本学所定用紙もしくは様式に準じたA4判書式) |
| 5 | 資格証明書(写) | 取得している国家資格の写し(A4) |

(*1)(*2)最終学歴である学校(短期大学・専修学校等)の証明書を提出してください。

但し、看護師国家受験資格を取得した方は、国家資格受験資格を取得した学校の成績証明書、卒業証明書または卒業見込証明書も併せてご提出ください。

(*3)本学所定用紙を使用する場合は大学ホームページよりダウンロードしてください。

大学ホームページ <https://www.thcu.ac.jp>

トップ画面→大学院→医療保健学研究科→入試情報

7. 出願期間・試験日

入学試験は令和4年9月(秋季)、令和5年1月(春季)の2回行います。

| 名称 | 募集人員 | 出願期間 | 試験日 |
|------|-------|--------------------------------|--------------|
| 秋季入試 | 合計25名 | 令和4年8月15日(月) ～9月2日(金) | 令和4年9月17日(土) |
| 春季入試 | | 令和4年12月15日(木) ～令和5年1月11日(水) | 令和5年1月28日(土) |

(注1)試験日の集合・面接時間は、受験票送付時にお知らせいたします。

(注2)受験時の緊急連絡は7ページの20.問合せ先(東京医療保健大学大学院入試事務室)までご連絡ください。また、大規模自然災害で被害が生じたことによる受験不可が生じた場合、安全面の考慮から受験生の方々に対しそれに応じた特別な措置を講じることがあります。

(注3)WEB出願及び、必要書類の郵送が必要です。

(注4)出願書類の郵送については締切当日消印有効とします。

8. 出願方法

5ページの10.出願書類を、WEB出願及び、本学所定の出願用封筒を用いて簡易書留扱いで郵送してください。直接持参による受付は行いません。

(注1)本学所定の出願用封筒は、個別相談にてお渡しいたします。または、郵送にて対応します。

(注2)出願手続後の提出書類の変更は認めません。

(注3)提出された書類及び入学検定料は、いかなる理由によっても返還いたしません。

送付先

〒141-8648 東京都品川区東五反田4-1-17

東京医療保健大学大学院入試事務室

9. 入学検定料

35,000円

10. 出願書類

| | 提出方法 | 提出書類 | | 摘要 |
|----|------|---------------------|----------------------------------|--|
| 1 | WEB | 入学願書 | WEB出願専用サイトより入力 | 大学ホームページ参照 https://www.thcu.ac.jp/ 募集要項掲載箇所：トップ画面⇒大学院 ⇒医療保健学研究科⇒入試情報 |
| 2 | | 学歴・職歴・賞罰 | 形式をダウンロード・入力後、WEB出願専用サイトからアップデート | |
| 3 | | 研究計画書 | | |
| 4 | | 自己推薦書 | | |
| 5 | | 業績調書 (※任意提出) | | |
| 6 | 郵送 | 受験票・写真票 | | 本学所定用紙（写真貼付） |
| 7 | | 検定料振込受付証明書（C票） | | 振込依頼書（A票）に受験コードを記入の上、金融機関より振込。振込金領収書（B票）は切り離しの上、受験生本人保存用とする。 【受験コード】 看護マネジメント学 : 91 看護実践開発学 : 99 助産学 : 96 感染制御学 : 92 滅菌供給管理学 : 98 医療栄養学 : 93 医療保健情報学 : 94 |
| 8 | | 成績証明書 | | 出身学校長が作成し、厳封したもの |
| 9 | | 卒業証明書 または卒業見込証明書 | | 出身学校長が作成したもの |
| 10 | | 資格証明書（写） | | 取得している国家資格の写し（A4） |
| 11 | | 学位授与証明書 | | 大学評価・学位授与機構から学位を授与された者のみ提出。授与見込みの場合は、申請書受理証明書を提出。 |
| 12 | | 受験許可書 | | 本学所定用紙 所属する組織の長もしくは直属の上司の受験許可を得てください。 |
| 13 | | 受験票発送用封筒 | | 個別相談にてお渡しします。または、郵送にて対応します。本学所定封筒 郵便番号、住所、氏名を明記し、354円分（速達）の切手を貼付 |

（注1）各種証明書は、最終学歴のものをご提出ください。なお、入学試験出願資格審査該当者で既に提出済の書類については、再度提出の必要はありません。

11. 受験票

受験票は出願締切後、「受験票発送用封筒」に記入された住所に郵送します。

12. 試験会場

東京医療保健大学大学院（五反田キャンパス）

東京都品川区東五反田4-1-17

電話 03-5421-7685

13. 選考方法

学力試験（英語：辞書・電子辞書持込可）、面接および書類審査等を総合して行います。

14. 合格発表・入学手続

| 名称 | 合格発表 | 入学手続期間 |
|------|--------------|------------------------|
| 秋季入試 | 令和4年9月26日（月） | 令和4年9月28日（水）～10月11日（火） |
| 春季入試 | 令和5年2月3日（金） | 令和5年2月7日（火）～2月15日（水） |

- (1) 合格者には合格発表日に合格通知書と入学手続書類を本人宛（送付先住所）に郵送します。学内掲示は行いません。
なお、電話等による合否の問合せには、一切応じられません。
- (2) 合格者は上記の入学手続期間内に入学手続を完了してください。
- (3) 上記の入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなし、合格を取り消します。
- (4) 入学手続の詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

15. 学生納入金

（単位：円）

| 項目 | 1年次 | | 2年次 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|
| | 助産学を除く全領域 | 助産学領域 | 全領域 |
| 入学金 | 500,000 | 500,000 | — |
| 授業料（前期） | 500,000 | 500,000 | 500,000 |
| 総合補償保険料* | 4,500 | 4,500 | 4,500 |
| パソコン使用料 | 80,000 | 80,000 | — |
| 演習費 | — | 100,000 | — |
| 前期納入金額 計① | 1,084,500 | 1,184,500 | 504,500 |
| 授業料（後期） | 500,000 | 500,000 | 500,000 |
| 後期納入金額 計② | 500,000 | 500,000 | 500,000 |
| 年間納入金額 合計（①+②） | 1,584,500 | 1,684,500 | 1,004,500 |

- (1) 入学生は、総合補償（日本看護学校協議会共済会の共済制度「Will 2」）への加入を義務付けています（金額は、今後改定される場合があります）。
※2年次の掛金は、2年次前期納入金の預金口座振替時にお支払いいただきます。
- (2) 上記のほかに、入学後、別途教材費等を徴収する場合があります。
- (3) 学生納入金は前期・後期の分納となっております。後期納入金は入学手続の際にご案内いたしますが、預金口座振替により令和5（2023）年10月27日に納入していただく予定です。
なお、2年次以降の学生納入金は、前期分を毎年4月27日に、後期分を毎年10月27日に預金口座振替により納入していただくこととなります。（金融機関休業日の場合は、翌営業日）
- (4) 入学金（入学申込金）は、理由の如何を問わず返還いたしません。入学金以外の学生納入金については入学手続後に返還することがあります。
（7ページ「17.入学辞退する場合の取り扱い」参照）
- (5) 下記の場合、入学金は免除または減免となります。
修士課程…本学学部を卒業した者または本学助産学専攻科を修了した者が本学大学院修士課程に入学した場合、入学金は全額免除とする。
博士課程…本学大学院修士課程を修了した者が、本学大学院博士課程に入学した場合、入学金は全

額免除とする。

また、本学学部を卒業した者または本学助産学専攻科を修了した者が、他大学の大学院修士課程を修了し、本学大学院博士課程に入学した場合は、入学金は1/2とする。

16. 奨学金制度ほか

(1) 日本学生支援機構による奨学金制度

- ① 種類 第1種（無利子貸与） 貸与額 月額 50,000円及び88,000円から希望により選択が可能
第2種（有利子貸与） 貸与額 月額 50,000円、80,000円、100,000円、
130,000円、150,000円から選択が可能
(金額は令和3年度実績)
- ② 募集時期 毎年春
- ③ 選考方法 本学の選考を経た後、当該機関の審査により採用が決定します。

(2) 厚生労働省による教育訓練給付制度

看護実践開発学、医療保健情報学、助産学の3領域は厚生労働省の教育訓練給付制度の指定講座となっております。(なお、看護マネジメント学、感染制御学、医療栄養学については、現在再指定申請中です。)この制度は、雇用保険被保険者を対象とした制度で、働く方の主体的な能力開発の取り組み等を支援するためのものです。一定の条件を満たす場合、受講費用の一部(2年間で最大112万円)が支給されます。

17. 入学辞退する場合の取り扱い

入学手続完了後、やむをえない理由により入学を辞退する場合、令和5年3月25日(郵送に限る・当日消印有効)までに「入学辞退届・納入金一部返還願」を提出してください。入学金を除く入学手続時納入金を返還します。

なお、令和5年4月1日以降に入学辞退の申出があった場合は、入学手続時納入金は返還いたしません。

18. 個人情報の取り扱いについて

本学では、入学志願者から入手した個人情報の取り扱いについては、下記の通りとします。

- (1) 出願書類により入手した住所、氏名、その他の個人情報について、①願書に不備があった場合の連絡 ②合否の連絡 ③合格した場合に合格通知書、入学手続書類や、入学式の案内等の案内の送付・連絡 ④入学後の各種案内の送付・連絡 ⑤入学後の名簿の作成を行うために利用し、それ以外の用途には一切使用しません。
- (2) 個人を特定しない形での統計処理結果については、パンフレット、ホームページ等で公表します。

19. 入学式 令和5年4月4日(火)(予定)

20. 問合せ先

東京医療保健大学大学院入試事務室
〒141-8648 東京都品川区東五反田4-1-17
TEL: 03-5421-7685
FAX: 03-5421-3133
E-mail: info-master@thcu.ac.jp

21. 開講予定科目（所属領域以外の学問領域の科目を履修することが可能です。）

| 領域区分 | 必修／選択 | 講義科目名 | 単位 | |
|------------------------------------|-----------|------------------------------|--------------------|---|
| 総合領域 | 必修 | 医療保健・管理概論 | 2 | |
| | | 学術コミュニケーション特論 | 2 | |
| | | 研究方法特論Ⅰ【研究リテラシー】 | 2 | |
| | | 研究方法特論Ⅱ【量的研究方法論】 | 2 | |
| | 選択 | 研究方法特論Ⅲ【統計解析実践論】 | 1 | |
| | | 研究方法特論Ⅳ【質的研究方法論】 | 1 | |
| | | 臨床教育方法特論 | 1 | |
| | | 医療薬学特論 | 2 | |
| | | 死生学概論 | 2 | |
| 専門領域 | 必修 | 看護マネジメント特論Ⅰ【経営組織論】 | 2 | |
| | | 看護マネジメント特論Ⅱ【経営戦略論】 | 2 | |
| | 選択 | 看護マネジメント特論Ⅲ【人材育成・活用論】 | 2 | |
| | | 看護マネジメント特論Ⅳ【医療の質保証】 | 1 | |
| | | 看護政策論 | ※隔年開講 1 | |
| | | ダイバーシティマネジメント論 | ※隔年開講 1 | |
| | | | 看護マネジメント研究演習【質的研究】 | 1 |
| | 看護実践開発学領域 | 必修 | 看護実践開発特論Ⅰ【看護実践構築論】 | 2 |
| | | | 看護実践開発特論Ⅱ【対象看護開発論】 | 2 |
| | | 選択 | 看護実践開発特論Ⅲ【広域ケア開発論】 | 2 |
| | | | 看護実践開発特論Ⅳ【看護実践発信論】 | 2 |
| | | | 看護実践研究方法論 | 2 |
| 助産学領域 | 必修 | 臨床助産学特論 | 2 | |
| | | 臨床助産学演習 | 2 | |
| | | 助産学教育特論 | 2 | |
| | | 助産学教育演習 | 2 | |
| | | 助産学特論Ⅰ【ウイメンズヘルス】 | 2 | |
| | | 助産学特論Ⅱ【母子保健活動論】 | 2 | |
| 感染制御学領域 周手術医療安全学領域 滅菌供給管理学領域 | 必修 | 感染制御学総論 | 2 | |
| | | 感染制御学輪講 | 1 | |
| | | 微生物学総論 | 1 | |
| | | 感染制御学研究特論Ⅰ | 2 | |
| | | 感染制御学研究特論Ⅱ | 2 | |
| | | 感染制御学研究特論Ⅲ | 2 | |
| | 選択 | 感染制御学研究特論Ⅳ | 2 | |
| | | 実践感染制御学Ⅰ【感染制御マネジメント論】 | 2 | |
| | | 実践感染制御学Ⅱ【医療機器・消毒薬等の管理論】 | 1 | |
| | | 臨床微生物学特論 | 1 | |
| | | 医療機器学特論 | 1 | |
| | | 周手術医療安全管理学特論 | 1 | |
| 医療栄養学領域 | 必修 | 臨床消化器特論 | 2 | |
| | | 人間栄養学特論 | 2 | |
| | 選択 | 医療食品衛生学 | 2 | |
| | | 生体防御機能論 | 2 | |
| | | 臨床栄養学特論 | 2 | |
| | | 臨床栄養学演習 | 2 | |
| | | ニュートリションサポートチーム特論 | 2 | |
| 医療保健情報学領域 | 必修 | ヘルスイنفォマティクス特論Ⅰ【臨床情報処理論】 | 2 | |
| | | ヘルスイnfォマティクス特論Ⅱ【医療保健情報システム論】 | 2 | |
| | 選択 | ヘルスイnfォマティクス特論Ⅲ【医療経営構想論】 | 2 | |
| | | ヘルスイnfォマティクス特論Ⅳ【医療知識処理論】 | 2 | |
| | | ヘルスイnfォマティクス特論Ⅴ【薬剤情報特論】 | 2 | |
| 研究演習 | 必修 | 研究演習Ⅰ | 4 | |
| | | 研究演習Ⅱ | 4 | |

※修了要件について

大学院修士課程を修了するには、2年以上在学し、所定の科目について合計30単位以上を修得するとともに、必要な研究指導を受け、かつ、修士の学位論文審査及び最終試験に合格する必要があります。

(1) 講義の実施方法について

社会人が働きながら就学できるように、夜間、土曜日に開講するほか連休、夏季休暇等の休業期間に必修科目を中心に集中講義を開講します。

(集中講義の予定)

第1期 令和5（2023）年4月21日（金）～4月26日（水）

第2期 令和5（2023）年8月28日（月）～9月2日（土）

第3期 令和5（2023）年11月13日（月）～11月18日（土）

(2) 教育研究領域・研究テーマの問合せ先

それぞれの教育研究領域・研究テーマについては、以下のE-mail或いは電話でお問合せください。

| 領域 | 担当教員名（連絡責任者） | E-mail | 電話 |
|-----------|--|-------------------------------------|---------------------------|
| 看護マネジメント学 | 坂本 すが・佐々木 美奈子 | 各領域 共通 info-master@thcu.ac.jp | 各領域 共通 03-5421-7685 |
| 看護実践開発学 | 坂本 すが・谷本 真理子 | | |
| 助産学 | 米山 ^{まりえ} 万里枝 | | |
| 感染制御学 | 木村 ^{さとし} 哲・吉田 理香 | | |
| 周手術医療安全学 | 木村 哲・吉田 理香 | | |
| 滅菌供給管理学 | 木村 哲・吉田 理香 | | |
| 医療栄養学 | 小西 ^{としろう} 敏郎・ ^{こじょう} 小城 明子 | | |
| 医療保健情報学 | 石原 ^{てるお} 照夫 | | |

| | |
|------|---|
| 受験番号 | ※ |
|------|---|

受 験 許 可 書

東京医療保健大学大学院
医療保健学 研究科長 殿

このたび、

が貴大学院医療保健学研究科修士課程を

受験することを許可します。

なお、本人が貴大学院に入学した場合、在職のまま在学することを認めます。

令和 年 月 日

(所属・職名)

(氏 名)

印

※印欄は、記入しないでください。

切
り
取
り
線

入学試験出願資格審査申請書

| | | | |
|-------------------------------|------------------|-------------------------------------|-----|
| (ふりがな) | | | |
| 氏名 | (旧姓：) | 性別 | 男・女 |
| 生年月日 | 西暦 年 月 日生 (満 才) | 写真貼付欄 縦4cm×横3cm 裏面に氏名記入 | |
| 志望領域名 | | | |
| 実務経験年数 | 年 ヶ月 (令和5年3月末時点) | | |
| 住所 | 〒 - TEL () | 1. 最近3ヶ月以内撮影 2. 上半身脱帽 3. 完全貼付 | |
| 学歴 (高等学校卒業からの学歴をすべて記入してください。) | | | |
| 西暦 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 職歴 (役職・診療科名等も記入してください。) | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 免許・資格 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 賞 罰 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 学会及び社会における活動状況等 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |
| 年 月 | | | |

(記入上の注意)

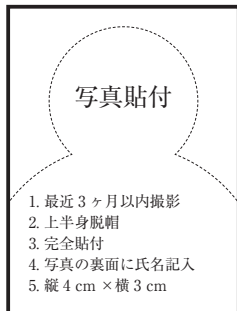
1. 必要事項は、黒又は青のボールペン（消せるボールペン不可）を用いて楷書で正確に記入してください。
2. 住所欄は、通知・照会などを確実に受け取ることができる場所を記入してください。
3. 記入欄が足りない場合は、記入様式に準じて別紙（A4判）を作成し、続けて記入してください。

切り取り線

令和5年度 東京医療保健大学大学院受験票

| | |
|-------|---|
| 受験番号 | ※ |
| フリガナ | |
| 氏名 | |
| 志望領域名 | |

※印欄は、記入しないでください。

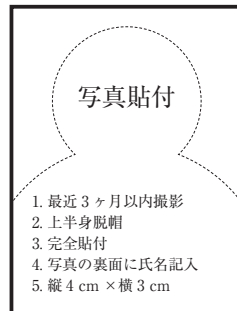


令和5年度 写真票

東京医療保健大学大学院

| | |
|-------|---|
| 受験番号 | ※ |
| フリガナ | |
| 氏名 | |
| 志望領域名 | |

※印欄は、記入しないでください。



切り離さないで大学院へ提出してください。

切り取り線

【受験コードの記入について】

※志望コースの受験コードを記入してください。



----- 銀行切り取り -----

| | | | | | | | | | | | | |
|---|------------|-----------------------|------|---------|---|------|---------------|-----|--|---|--|--|
| A 票 | 電信扱 | 振込依頼書 (取扱店保存) | | | | 科目 | | | | | | |
| 取扱銀行へお願い ・振込手数料は三菱UFJ銀行の本支店から振込む場合は無料です。 ・ABC票の3ヶ所に必ず押印の上、BC票を振込人にお渡し下さい。 ・自動振込機での振込みは出来ません。 | | | | | | | | | | | | |
| 依頼日 | | 令和 | 年 | 月 | 日 | 振込指定 | 電信扱 | 手数料 | | 円 | | |
| 振込先銀行 | | 株式会社 三菱 UFJ 銀行表参道支店 | | | | 金額 | ¥ 3 5 0 0 0 円 | | | | | |
| 受取人 | 預金種目 | 普通預金 | 口座番号 | 1970705 | | 内訳 | 現金 | | | | | |
| | 口座名 | トウキョウイリョウホケンダイガク | | | | | 当手 | | | | | |
| | | 東京医療保健大学 | | | | | 他手 | | | | | |
| 連絡先 | | TEL.03-5799-3711 | | | | | 収入印又は振替印 | | | | | |
| 受験コード | | | | | | | | | | | | |
| フリガナ | | | | | | | | | | | | |
| お名前 | | ※必ず受験生本人の名前を明記してください。 | | | | | | | | | | |
| ご住所 | | 〒 TEL | | | | | | | | | | |

振込人名は受験コード・学生氏名の順で必ず打印して下さい。

----- 振込後出願者切り取り -----

| | | | | | | | | | | | |
|---------------|----------------------------------|---------------------|------|---------|-----|------|-------------------------------------|---------------|--|--|--|
| B 票 | 検定料 振込金 (兼手数料) 領収書 (本人保存) | | | | | | | | | | |
| 依頼日 | | 令和 | 年 | 月 | 日 | 金額 | | ¥ 3 5 0 0 0 円 | | | |
| 振込先銀行 | | 株式会社 三菱 UFJ 銀行表参道支店 | | | | 受取人 | | | | | |
| 受取人 | 預金種目 | 普通預金 | 口座番号 | 1970705 | | ご依頼人 | お名前 ※必ず受験生本人の名前を明記してください。 ご住所 | | | | |
| | 口座名 | 東京医療保健大学 | | | | | | | | | |
| (備考) | | | | | 手数料 | | 円 | | | | |
| (取扱店) | | 銀行 | | | 支店 | | 収納印 | | | | |
| (取扱店) → (依頼人) | | | | | | | | | | | |

- 諸注意とお願い
- ① ABC 票を切り離さず銀行で振込んでください。
 - ② 銀行印の押印を確認の上、BC 票を受取ってください。
 - ③ B 票 (領収書) は大切に保管してください。

| | | | | | | | | | | | |
|----------------------|----------------------------|---------------------|------|---------|-----|------|-------------------------------------|---------------|--|--|--|
| C 票 | 検定料 振込受付証明書 (学校提出用) | | | | | | | | | | |
| 依頼日 | | 令和 | 年 | 月 | 日 | 金額 | | ¥ 3 5 0 0 0 円 | | | |
| 振込先銀行 | | 株式会社 三菱 UFJ 銀行表参道支店 | | | | 受取人 | | | | | |
| 受取人 | 預金種目 | 普通預金 | 口座番号 | 1970705 | | ご依頼人 | お名前 ※必ず受験生本人の名前を明記してください。 ご住所 | | | | |
| | 口座名 | 東京医療保健大学 | | | | | | | | | |
| (備考) | | | | | 手数料 | | 円 | | | | |
| (取扱店) → (依頼人) → (学校) | | | | | | | 取扱銀行印 | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

上記の通り振込の受付をしたことを証明します。

取扱店収納印のないものは無効です。

振込後出願者切り取り

東京医療保健大学ご案内図



JR 山手線、都営浅草線、東急池上線「五反田駅」より徒歩 8 分

東京医療保健大学大学院

医療保健学研究科 入試事務室

〒 141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17

TEL : 03-5421-7685

E-mail : info-master@thcu.ac.jp

URL : <https://www.thcu.ac.jp/>



大学基準適合認定

東京医療保健大学は、2018年度に公益財団法人大学基準協会の評価の結果、同協会の大学基準に適合していると認定されました。認定期間は、2019年4月1日より7年間(2026年3月末日まで)となります。